地域公共交通計画(案)について

(目次)

- 1. 地域公共交通計画の策定背景について(前回会議の振り返り)
- 2. 地域公共交通計画の概要版・冊子構成について
- 3. 今後の進め方について

1. 地域公共交通計画の策定背景について(前回会議の振り返り)

現在、草加市では公共交通のマスタープランとして、中長期的なバス路線等の整備方針をまとめた「公共交通再編計画」と、導入路線の評価や課題解決の取組のほか、公共交通施策の検討・まちづくり等の地域戦略との一体的かつ総合的な公共交通ネットワークの形成を目指した「地域公共交通網形成計画」の2つの計画に基づき取組を進めています。

今回、「地域公共交通網形成計画」が令和5年度をもって計画期間が満了することに加え、「公共交通再編計画」についても同年度が計画の見直し期間に当たることから、両計画の内容を見直し、近年の公共交通を取り巻く環境を踏まえた、新たな公共交通のマスタープランとなる「地域公共交通計画」を策定するものです。

※計画名称は、令和2年の地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正により、従来の「地域公共交通網形成計画」から「地域公共交通計画」 に変更となりました。

【上位計画等との関連性】 31 年度 令和6年度 令和12年度 令和17年度 平成25年度28年度(令和元年度) 第四次草加市総合振興計画 第一期基本計画 第二期基本計画 第三期基本計画 第四期基本計画 第五期基本計画 基本構想 • 基本計画 草加市まちづくりの基本とな る計画 (草加市都市計画マスタープ ラン 2017-2035) 草加市公共交通再編計画 見直し 見直し 草加市地域公共交通網形成計画 見直し・反映(統合) 見直し 草加市地域公共交通計画

2. 地域公共交通計画の概要版・冊子構成について

【概要版(公共交通の現状と課題、上位関連計画を踏まえた基本方針等の設定)】

上位 · 関連計画

(まちづくりの根幹となる計画)

X

■第四次草加市総合振興計画

将来都市像:快適都市~地域の豊かさの創出~

基本的要素:①快適な環境・・・環境にやさしい水とみどりのまちをつくる

②安全と安心・・・人にやさしい安心して住み続けられるまちをつくる

(2)安全で円滑な交通)

③活気の創出・・・にぎわいのあるまちをつくる

④地域の共生・・・ともに力をあわせて自分たちのまちをつくる

重点テーマ: ①持続可能性の向上②ブランドカの向上③コミュニティカの向上

■草加市都市計画マスタープラン2017-2035

将来都市像:快適都市~地域の豊かさの創出~

将来都市構造:①核や拠点の形成(4駅を中心に商業業務などの核を形成する)

②軸やネットワークの形成(核や拠点、主要公共施設などを結びつける ため、鉄道・主要道路などにより、軸やネットワークを形成する)

③計画的な土地利用の方針(市街化区域については良好な土地利用 を図るとともに、市街化調整区域については、自然環境と調和のとれ

た計画的な土地利用をめざす)

[福祉・子育て関連]

- 障がい者計画
- ・
 瞳がい福祉計画 ・ 障がい児福祉計画
- 高年者プラン
- •第二次草加市次世代 育成支援行動計画

[都市計画関連]

上位・関連計画を踏まえた基本方針の設定

- •草加市立地適正化計画 [観光関連]
- ·第二次草加市観光基本計画 [安全安心関連]
- •第11次草加市交通安全計画 「環境関連]
- ·第二次草加市環境基本計画

草加市公共交通を取り巻く現状

- ■地域特性にみる現状
- ①今後市内人口は減少し、高齢化率は年々増加する見通し
- ②駅から離れた地域に高年者数が多い地域が見られる
- ③公共交通を利用しやすい地域に夜間人口の9割が居住
- ④市内全域が平坦な土地柄、駅までの移動手段の多くが徒歩 や自転車で占める
- ⑤市内在住者の通勤先は市内よりも都内が多い
- ⑥幅員4m未満の生活道路が多く残っている
- ■まちづくりの進展・道路整備の視点(潜在需要)
- ①獨協大学前駅西口エリアの商業・住宅の開発
- ②新田駅東西口土地区画整理事業の進展
- ③都市計画道路の整備進展
- ④草加柿木産業団地やスポーツ施設等の公共施設の整備進展
- ⑤市街化調整区域の土地利用の方針
- ■公共交通の現状
- ①路線バスは駅へのアクセスを中心として系統数・便数ともに 多く、市内のタクシー事業者も多いことから公共交通ネット ワークは充実
- ②新型コロナウイルス感染症の拡大や新しい生活様式定着 の影響により、鉄道をはじめとした公共交通の利用者が減少
- ③コミュニティバスは乗合利用圏域の充実に貢献しているも のの、路線バスとの役割分担に課題がある

現状整理



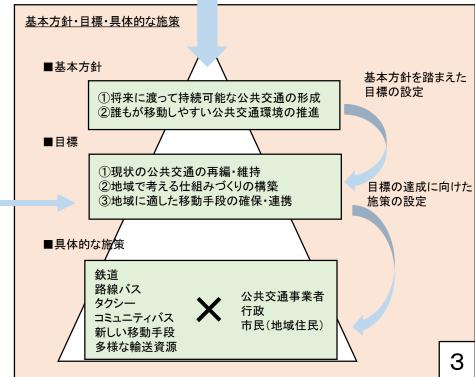
課題抽出

- 草加市統計データブック

地域公共交通の課題

- ②様々な移動手段の連携・役割分担を図 ることで、多種多様な移動ニーズに対 応することが必要
- ③まちづくりの進展等に合わせた公共交 通ネットワークの再構築が必要

課題整理を踏まえた 目標の設定



実態把握の調査結果

(参考基礎資料)

- 市民アンケート
- パーソントリップ調査
- •国勢調査
- ・公共交诵に関するアンケート調査
- ・公共交通事業者、市民代表へのヒアリング

- ①高年者の移動手段の確保が必要

- ④持続可能な公共交通ネットワークの構 築が必要

2. 地域公共交通計画の概要版・冊子構成について

【冊子構成(目次)】

- 1. 計画の策定に当たって
 - (1) 計画の目的
 - (2) 計画の位置付け
 - (3) 計画の区域
 - (4) 計画期間
- 2. 上位計画の整理
 - (1) 第四次草加市総合振興計画
 - (2) 草加市都市計画マスタープラン2017-2035
- 3. 草加市の地域特性および公共交通の現況
 - (1) 草加市の地域特性
 - (2) 草加市の公共交通の実態
 - (3) 公共交通に関する調査結果
 - (4) 現況のまとめ
- 4. 公共交通を取り巻く課題

- 5. 基本方針
- 6. 計画の目標
- 7. 具体的な取組内容
 - (1) 施策体系
 - (2) 施策の内容
 - (3) 実施スケジュール
- 8. 計画の実施・評価体制

参考資料

3. 今後の進め方について

